

|             |   |         |     |
|-------------|---|---------|-----|
| ふりがな<br>氏 名 | ふくた みねこ<br>福田 峰子                                      | 職 名     | 准教授 |
| 取得学位        | 博士課程・後期課程単位取得満期退学(学術)                                 | 学会での受賞歴 |     |
| 主な担当科目      | 老年看護学概論、老年看護学援助論Ⅰ、医療関係法、老年看護学実習                       |         |     |
| 所属学会        | 日本看護科学学会、日本看護研究学会、日本老年看護学会、日本看護医療学会、日本公衆衛生学会、日本看護福祉学会 |         |     |

◆ 教育業績

| 事 項  | 実 施<br>年月(日)     | 概 要   |
|--|------------------|---|
| 高齢者の理解を深めるため、地域在住の高齢者に授業に参画していただきライフストーリーインタビューを行い、シニア世代を理解する体験授業の実施。(中部大生命健康科学部保健看護学科)                  | 平成29年～<br>30年10月 | 中部大生命健康科学部保健看護学科の老年看護学Ⅰを受講する学生の高齢者の理解を深める目的で、今まで過ごしてきた生活での出来事や体験、さらにはその人生の中で培われてきた考え方を聞き、シニアの方々の人生の歩みを知ることにより、理解を深める目的でライフインタビューを行う授業を行っていた。また、この体験からコミュニケーションの対応で配慮することを理解することも目指していた。 |
| 高齢者の思いを受け止めて聴くことができるコミュニケーションスキルの修得を目指して、老年看護学臨地実習開始前に、傾聴ボランティアをしている学外講師による傾聴講義・演習を実施。(中部大生命健康科学部保健看護学科) | 平成29年10月～平成31年2月 | 中部大生命健康科学部保健看護学科の老年看護学実習開始直前の学内オリエンテーション時に学生の高齢者との信頼関係の構築に有用な傾聴的な関わり方法を修得する目的で実施していた。   |
| 認知症模擬患者を活用したコミュニケーション演習の実施。(中部大生命健康科学部保健看護学科)  | 平成31年1月～2月       | 認知症高齢者とのコミュニケーション方法の理解につなげるために認知症模擬患者養成講座を開催し、その受講者に老年看護学臨地実習開始前に認知症模擬患者として参加していただきコミュニケーション演習を実施した。  |
| 名女健康サロンの開催   | 令和1年6月～7月        | 大学の地域貢献を進めていく役割が課せられている中、その活動の一環として名女健康サロンを企画した。また、入学直後の看護学生が、“相手を知る”コミュニケーションの対応について学ぶ機会として、講座後にお茶等を飲みながら参加者の方々と歓談しながら交流を行った。  |
| 手芸サロンの開催   | 令和1年9月13日(金)     | 瑞穂区東部いきいき支援センターとの共催で、『認知症サポーター』のロボ隊長のマスコット作成する活動へ本学学生がボランティアとして参加し、参加された地域住民(高齢者)へのマスコット作成へのサポートを行いながら、交流を図った。  |
| 名女健康サロンの開催   | 令和1年11月9日(土)     | “歩行分析”、“体組成・骨密度測定”などの健康測定を実施し、参加者の方々が自分の体力や健康状態を知る機会として開催し、本学学生がボランティアとして参加し、参加された地域住民への健康測定のサポートを行い、交流を図った。  |

| 事 項                             | 実 施<br>年月(日)      | 概 要  |
|---------------------------------|-------------------|--|
| ゲストスピーカー(認定看護師)による食事と排泄援助の講義・演習 | 令和 2 年 5<br>月、6 月 | 老年看護援助論Ⅱの授業での嚥下障害のある高齢者の食事援助と排泄援助が必要高齢者に対する援助を行う学習で、実習病院の摂食嚥下認定看護師、皮膚排泄ケア認定看護師の方々をゲストスピーカーとしてお招きした。臨床場面で行われている実際の援助について講義と実技を見せていただきながら看護技術の習得に向けて有意義な学習を図ることができた。 |

◆ 研究業績

| 区 分  | 著書・論文・発表テーマ・<br>作品・演目などの名称                               | 単<br>・<br>共 | 発 行・<br>発 表<br>年月(日)            | 発行所 / 誌名・巻号<br>/ 学会・展覧会・演奏<br>会の名称(会場名) | 備 考   |
|------|--|-------------|---------------------------------|---|---|
| 論 文  | 看護大学生の高齢者に対するエイジズムとイメージの変化 - チャレンジサイト活動による高齢者とのふれあい交流から- | 共           | 平成29年3月                         | 中部大学生命健康科学研究会紀要、13.                     | 森幸弘 福田峰子、松田武美<br>p81-88                               |
|      | 看護学生のエイジズムと、生活背景・老年看護学臨地実習における体験との関連                     | 共           | 平成29年7月                         | 日本ヒューマンヘルスケア学会誌.2(1) .                  | 森幸弘、福田峰子、飯盛茂子、荻野朋子、衣斐達、八島妙子<br>p35-44                 |
|      | 高齢者を対象とした清拭方法に関する国内文献レビュー                                | 共           | 平成30年3月                         | 中部大学生命健康科学研究会紀要、14.                     | 堀田清司、福田峰子、緒形明美、森 幸弘、高橋佳子<br>p 58-64.                  |
|      | 看護学生の高齢者との異世代間交流によるコミュニケーションスキルの変化-1 年生前期における交流前後の比較から-  | 共           | 令和 2 年 3 月                      | 愛知県看護教育研究学会                             | 福田峰子、此島由紀、長谷川洋子、新井信之、竹田千佐子、山田裕子<br>p1-9               |
| 学会発表 | 看護学生のエイジズムと、生活背景・老年看護学臨地実習 における体験との関連                    | 共           | 平成29年6月                         | 日本老年看護学会第 22 回学術集会.(名古屋国際会議場.)          | 森 幸弘 福田峰子、飯森茂子、荻野朋子、衣斐達、八島妙子<br>日本老年看護学会第 22 回学術集会抄録集 |
|      | 看護大学生の高齢者のイメージに関する研究                                     | 共           | 平成29年6月                         | 日本老年看護学会第 22 回学術集会.(名古屋国際会議場.)          | 松田武美 福田峰子<br>日本老年看護学会第 22 回学術集会抄録集                    |
|      | 老老介護をしている家族介護者に対する家族会が果たす役割                              | 単           | 令和 3 年 3 月 13 日<br>(土)WEB<br>開催 | 第 25 回一般社団法人日本看護研究学会東海地方会学術集会(浜松医科大学)   | 福田峰子<br>第 25 回日本看護研究学会東海地方会学術集会抄録集                    |